

甲南大學紀要 第172号 目次

(文学編)

日本語日本文学科

都染直也先生のご退職によせて……………	田 中 貴 子	3
都染直也教授略歴および業績一覧……………		5
現代の文学などに見られる擬似ナルシズム構造体と ナルシズム環境メタファー……………	田 中 雅 史	17
——蒼猿と十二国, 綿谷ノボルと208号室, 「セカイ」の「空気」, 「ぬか床」, ツイン・ピークス町など——		
馬場孤蝶衆議院選挙立候補における女性作家たちの応援……………	塚 本 章 子	(一)
——与謝野晶子・『青鞥』と, 孤蝶の女性論——		
近畿・関西弁地域における標準語形の分布について……………	都 染 直 也	27
——『日本言語地図』50項目の旧国・文化圏による分析——		
資料 甲南大学方言研究会報告書「言語地図」「グロットグラム」 収載項目一覧と関連情報……………	都 染 直 也	35
『万葉集』巻1・一番歌の「家告閑」について……………	廣 川 晶 輝	(一三)

英語英米文学科

安武留美先生のご退職によせて……………	中 谷 健太郎	57
安武留美教授略歴および業績一覧……………		59
寿岳文章の和紙研究……………	中 島 俊 郎	63
Archimedes の公理と運動記述について……………	中 島 信 夫	77
2020年度修士論文要旨……………		89

社会学科

計量文化社会学タイムマシーン (2)……………	栗 田 宣 義	93
——『CanCam』における定数としてのマキアージュとルイ・ヴィトン——		
倫理的消費の世代間比較: 社会階層, 社会ネットワーク, 政治意識との関連から……………	星 敦 士	99
2020年度修士論文要旨……………		117

人間科学科

わが国における新型コロナウイルス (COVID-19) 感染者への 偏見や差別意識に寄与する要因……………福 井 義 一	123
——大学生における探索的検討——	
EMDR における両側性タッピングの広がりと役割 ……三 島 利江子	141
——肯定的なイメージにおける効果的な活用の模索——	
催眠状態期待の修正を意図した心理教育による 意識的・非意識的催眠態度の変化……………中谷智美・福井義一・大浦真一・今井田貴裕	151
——大学生を対象とした予備的研究——	
Child Maltreatment, Oxytocin, and the Physiological Bases for Social Functioning and Stress Reactivity: A Literature Review ……水 木 理 恵	173
2020年度修士論文要旨 ……	187

歴史文化学科

稲田清一先生のご退職によせて……………中 町 信 孝	191
稲田清一教授略歴および業績一覧 ……	193
モビリティの歴史学のために……………猪刈由紀・踊共二・佐藤公美・皆川卓	199
——中・近世ヨーロッパにおける空間・社会移動の歴史研究の理論的前提——	